

12・8 太平洋戦争開戦の日

# 侵略戦争の反省生かし 外交力を発揮するとき

69年前の12月8日、日本は太平洋戦争へとふみだしました。わが国のひきおこした侵略戦争と植民地支配は、アジアと日本の人びとに甚大な被害をもたらしました。この痛苦の教訓にたつて、戦後日本は出発しました。

「二度と戦争はしない」と誓った憲法をもつ国として、いまこそ平和の外交力を発揮するときです。

日本共産党

## ■ 尖閣、千島——領土問題の解決へ

尖閣諸島は、1895年に日本が平和的に領有。中国は1970年代まで一度も異議をとねたことはありません。“戦争で奪った”という中国の主張は歴史的にもスジがとおりません。

千島列島も、1875年にむすばれた「樺太・千島交換条約」らしい日本の領土です。今日の事態は、旧ソ連が「領土不拡大」という第2次世界大戦時の約束をやぶって千島を占領したことでもたらされたものです。日本共産党は全千島の返還をもとめています。

日本共産党は、他国の主権・領土をふみにじる侵略戦争に反対をつらぬいた歴史をもつ党だからこそ、侵略で奪った領土と平和的に編入した領土をしっかりと区別して、日本の正当な権利を堂々と主張できるのです。

歴代日本政府も民主党政権も、この侵略戦争への反省がないから、本腰を入れた領有を主張できません。

## ■ 北朝鮮の無法を押さえ込むには

北朝鮮による韓国・延坪島への無差別攻撃は絶対に許せません。日本共産党は、北朝鮮の無法な軍事的挑発をきびしく非難

する談話をただちに発表。同時に、外交的、平和的な解決をもとめ緊急6カ国協議の開催を首相に提案しました。



アジア政党国際会議で発言する志位和夫委員長  
=12月2日、カンボジア・プノンペン

## 北東アジアの平和、核のない世界

### アジア政党国際会議で志位委員長が訴え

アジア36カ国から、与党、野党の垣根をこえて89の政党があつまり、12月1日からひらかれた「アジア政党国際会議」。日本共産党からは志位和夫委員長が参加し、世界各地でひろがる平和の共同体のながれを、北東アジアにもひろげることがをよびかけるとともに、唯一の被爆国日本の政党として「核のない世界」のために全力をつくす決意を表明しました。

購読  
申込書

○ 印をおつけください ● 日刊 月2900円 ● 日曜版 月800円

お名前

住所 〒

㊟



2010年12月号外

発行●日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

お申し込みは、お近くの党事務所または党員か、右記まで。ホームページからも申し込みます。

ホームページアドレス●<http://www.jcp.or.jp/>